

一以貫之

平成30年度 敦賀気比高等学校 第2学年
学年通信 第12号
平成31年1月25日(金)

(いちいかんし) 「一を以って之を貫く」とも読みます。
孔子の『論語』にある言葉で「一つの思いを 曲げずに貫き通す」という意味です。
自分がこれと思ったことは、諦めずに最後まで頑張り通しましょう!

体調管理に気をつけよう

皆さん、修学旅行の準備は終わりましたか。
まだ時間があるからとか、部活の合宿などで旅行に離れているからといって、のんびりと構えている人はいませんか。
確かに、今の時代は何でも手に入れられる時代ですから、制服を着てそれなりのお金さえ持っていけば、事足りるわけですが、沖縄に行くのは観光のためではなく、研修が目的であること、さらに、無駄なお金を使わないという点からも、しっかりとした準備はすべきです。



インフルエンザに
注意!!

こうした準備の1つに、タイトルにも書きましたが、体調管理があります。
修学旅行は、**全員が元気に参加し、何事もなく無事に学校に帰れたら、それだけでも大成功**なのです。

そこで気をつけたいのが、インフルエンザやノロウイルスなどによる感染症です。
こうした感染症を予防する手段としては、次のような点に気をつけるとよいでしょう。

- 外出後に手洗い、うがいをする。
- 適度な湿度を保持する。
- 人混みや繁華街への外出を控える。



これに加えて、福井県ではインフルエンザの流行警報が出されていますので、**来週から修学旅行までの間をマスク着用期間**とします。

もし、**マスクを忘れて登校した場合は**、事務局(マスク1枚、15円)に置いてありますから、**事務局でマスクを手に入れて必ず着用**してください。

出発前もそうですが、出発後も飛行機やバスなどの閉めきった空間で活動する時間が多い修学旅行ですから、発症した人はもちろん、全員が沖縄から帰れないということだってあります。

1人1人が自覚を持って感染症の予防に努めましょう。

2月の行事予定



4日(月)	休業日	高校・試験制入試(1日目)
5日(火)	休業日	高校・試験制入試(2日目)
12日(火)	午前中授業	
13日(水)	修学旅行(沖縄)	
~16日(土)		
18日(月)	午前中授業	中学生学校見学(3限)
22日(金)	第3回・漢字コンテスト	
24日(日)	英検(2次)	
26日(火)	学年末考査・時間割発表	
28日(木)	午前中授業	(午後)卒業式・予行練習

しっかりと校歌が歌えるように、練習しておきましょう!

進路を考えよう

第10回 楽しむことも楽じゃない!?



今回の進路の話は、大学への進学に絞ってみたいと思います。
さて、進学を考えている人に尋ねたいと思います。

- 第1問 あなたはどのような方法で進学したいと考えていますか。**
第2問 どうして、そのような方法を選ぶのですか。

このような質問をされても、そこまで進学について考えていない人もいるでしょうし、そもそもどのような進学方法があるのかも知らないという人だっていることでしょう。
そこで、進学するにはどのような方法があるのかから説明します。
進学する方法には、次の3つがあります。

① A0入試



高校からの推薦書は不要で、特技や資格、評定平均などの出願条件がある。
(近年は、出願条件がない大学もでてきた。)
面接や小論文等で合否を判断する。
(近年は、筆記試験を行う大学が増えてきた。)
ここに合格すると他の学校を受験できない(**専願制**)ことが多い。
9月から10月頃に実施されることが多い。

② 推薦入試



高校からの推薦書が必要な入試。
原則は専願制である。(他の学校を受験を認める(**併願制**)こともある。)
どの高校からでも受験できる**公募制**をとる学校と、指定された高校からしか受験できない**指定校制**をとる学校がある。
筆記試験・面接・小論文等で合否を判断する。
推薦書を提出するからといって、必ず合格できるわけではない。
10月から12月頃に実施されることが多い。

③ 一般入試



誰でも、自由に出願できる入試。
(**国公立大学の場合は、センター試験を受験する必要がある。**)
主に筆記試験のみで合否を決める。
(近年は、面接や小論文を行う大学もある。)
公募制であるので、何校でも受験が可能である。
(**国公立大学の場合は、原則1校である。**)
同じ大学でも、形式が異なる入試を実施している。
1月から2月頃に実施されることが多い。

こうしてみると、**A0入試が一番早く決まり、入試方法も楽**そうなのですが、**大学に入ってからが大変**です。

極端な話をすると、**A0入試**は人集めが目的であり、課題を提出しても中身を真剣にみてもらえないなど、**大学の授業の中で不利益を被る**こともあります。さらに、大学を卒業するときも、**就職試験の基礎点を下げられ採用されにくい**といった話も聞きます。
このように先のことを考えると、**しっかり勉強して一般入試で合格を勝ち取ることが1番**なのです。